**第１号議案**

**令和４年度　事業報告**

［期間：令和４年４月１日～令和５年３月３１日］

**【事業総括】**

震災から１２年、令和３年度は、年度初めの強い地震による被害のため、支援オフィスの移転を余儀なくされ、石巻市総合体育館の一部をお借りし、指定管理業務から委託業務という形で、石巻市NPO支援オフィスの運営させていただきました。日中は、多くの市民が利用している体育館ですので、人の出入りも多く、各種スポーツ団体も多く利用されておりましたが、度重なる地震により、体育館のアリーナも利用不可となったため、残念なことに元気な声が聞こえなくなり、しばらくの間は、体育館を利用される方も少なく、静かな日々でありました。その中でも、NPO支援オフィスに足を運ばれる方は途絶えることなく、変わらず活動や団体運営に関する様々なご相談や、会議室利用、情報発信のご相談など、多くの方にご利用、ご来館いただきました。

この3年間は、新型コロナウイルスの感染拡大により、様々な活動の制限や集まりの制限もありましたが、年度後半になり、感染拡大の終息が見えてきたところで、各種会合や資料印刷、作成のニーズも多くなっております。

この一年は、センター職員のスキルアップ、センターの基本的な役割である「むすぶ・つなぐ・うごく」を実現させるためにも、多くの団体との交流を積極的に図り、広報支援活動にも力を入れて、地域で活動する様々な分野の団体の紹介をしてまいりました。

そこから、活動に参加してみたいという方や、ボランティア活動に興味を持つ方、同じ志を持つ方と団体を立ち上げたい、などという積極的なご相談も増えております。

ウクライナ・ロシアの戦争がいまだに続く、不安定な世界情勢ではありますが、世界各地で活躍するNPO・NGOの活躍を報道で見るたびに、私たちが今やっていることは、決して無駄になることのない、役に立つことなのだと確信するのであります。

誰もが助け合い、学びあう地域社会の実現のために、この地域で生きている私たちが、いつどんなことが起きようとも、互いの助けとなれるよう、それぞれの市民活動が自立して、これからも活発にその役割を果たし活動できるよう、支援してまいりたいと考えております。

**センター事業に関する事項**

**【コンサルティング事業・マネージメントサポート事業】**

**１．石巻市ＮＰＯ支援オフィスの運営**

　令和４年度も利用者のニーズを汲み取りながら、市民公益活動を支える施設として効率的かつ効果的な運営を心掛けました。

総来館者数につきましては、昨年とほぼ同数の１，１７１名で着地いたしました。相談件数もほぼ横ばいですが、横ばいとはいえコロナ前よりもかなり高い水準の数値を保っております。また機器利用者数や広報依頼数については今年度も大きく伸びており、石巻市における市民公益活動の活発化が継続しているものと思われます。

今後、更に活発になることが予想される石巻圏域でのＮＰＯをしっかりと支えていけるように今まで以上に支援の質向上に努めてまいります。

（１）年間の運営実績

①開館日数　　　　　　　　２７７日

②施設利用者数　　　１，１７１人（前年比：９９％）

③会議室利用件数　　　　８４件（前年比：１６８％）

④機器利用者数　　　　　２２２名（前年比：１１０％）

⑤相談・問合せ件数　　　８３３件（前年比：９７％）

（広報依頼：４３４件、情報共有件数：３０５件、設立運営相談：２２件）

（２）広報力及びサービス向上に向けた取組み

ホームページ・広報誌「んぽん舗」・市報いしのまき・Facebook・Twitter・Instagram・YouTubeチャンネルの活用

登録団体への取材による「潜入取材」と題した情報発信

登録団体の活動紹介パネルの設置（石巻市かわまち交流センター）

（３）その他（地域連携、他団体連携等）

①「ＮＰＯナビ」への参加

②「ＮＰＯサポートリンク」への参加

③登録団体活動調査：登録団体１８９団体の活動調査を行いました。

**【ネットワーキング事業】**

**２．石巻市協働推進人材育成業務（NPO留学）**

今年度で４回目を迎えました。今年は研修生の人数・受入団体ともに一つずつ増えて７名、７団体となりました。

研修の成果としては、前３回同様「ＮＰＯの現場を実体験することで得られる現実に即した課題」や「協働のための具体的なヒント」を実感した感想・所感が研修生、受入団体ともにたくさん寄せられました。

今後も継続して行うべき事業であり、回を重ねるごとに研修体験者の数や比率も高まり、ＮＰＯとの協働へのベクトルが強固となることで、石巻市の諸課題解決に必ず寄与するものと思われます。

【研修生所属先】

総務部資産税課・市民生活部廃棄物対策課・保険福祉部保険課・建設部道路課・

教育委員会教育総務課・北上総合支所地域振興会・農業委員会

【受入団体】

　やっぺす・フードバンクいしのまき・放課後こどもクラブＢｒｅｍｅｎ・ベビースマイル石巻・一歩を楽しむ石巻・石巻震災伝承の会・サスティナブルデザイン工房

**３．団体支援・連携事業**

（１）フードドライブ石巻への協力

食品ロスをなくすため、食品回収BOX設置、受付、仕分け・管理を行った。

（２）サスティナブルデザイン工房への協力

リサイクルＢＯＸ設置、洗剤等の補充用空き容器の回収受付収集を行った。

（３）「ＮＰＯナビ」への参加

宮城県内の中間支援組織との協働による運営を実施

（４）「ＮＰＯサポートリンク」への参加

県・宮城県・福島県の沿岸地区中間支援組織との協働により運営を実施

（５）「石巻中央ＬＣ」の事務局支援

　　　上部団体からの情報伝達や各地区との情報交換、各種会合等のプログラム

作成、経理・会計などの事務局業務全般

**【情報サポート事業】**

**４．広報事業**

（１）いしのまきＮＰＯ日和

今年度で８年目を迎えました。石巻日日新聞社から毎月１回（第３木曜日）に発行しています。地元企業からの広告協賛により発行費用をすべて賄っているという、全国的にも数例しかない貴重なＮＰＯ支援のツールとして、石巻圏域のＮＰＯ活動を支えています。「いしのまき会議」との共同にて記事を作成しています。

　３５００部（単体広報誌として）

（２）石巻かほくＮＰＯ関連記事掲載

　　今年度で５年目となりました。石巻かほくの毎週木曜日の紙面に「ＮＰＯコラム：ＮＰＯ広場」と「ＮＰＯイベント情報」を交互に掲載しております。

（３）石巻市市民公益活動情報誌「んぽん舗」

　　石巻市ＮＰＯ支援オフィス運営事業のひとつとして、毎月１回情報誌を発行しました。

　　発行部数：８００～１０００部

（４）その他

　　Facebookuの活用「こしみず潜入取材」

　　Jimdoホームページの活用による情報発信

　　Insutagram・twitterの活用による情報発信

　　YouTubeチャンネルの活用による情報発信

**【その他の事業】**

**５．研修事業**

（１）愛されるビジネスマナー講座

日時：令和４年５月１２日（木）

場所：石巻市かわまち交流センター

内容：企業・団体の若手職員向けビジネスマナー講座

　　　講師：いしのまきＮＰＯセンター代表理事　木村美保子さん

　　　参加者：２７名

（２）NPOのための会計初級講座

日時：令和５年１月２０日（金）

場所：石巻市かわまち交流センター

内容：NPOスタッフ向けの会計講座

　　　講師：高橋恵子さん（会計サポーター）

　　　参加者：１２名

（３）石巻専修大学「復興ボランティア学」

日時：令和４年４月～５月（全４回分）

場所：石巻専修大学

内容：学生向けに復興とNPOについて学ぶ

　　　講師：いしのまきＮＰＯセンター代表理事　　木村美保子さん

　　　　　　　　　　同　　　　　　　　　　　副代表理事　黒澤健一さん

　　　　　　　　　　同　　　　　　　　　　　副代表理事　木村正樹さん

　　　　　　　復興庁宮城復興局　　　　　　　　　　　　四倉貞一郎さん

　　　参加者：石巻専修大学学生

**センターの運営に関する事項**

1. **総会の開催**

日　時：令和４年　６月２２日

　　　場　場：大もり屋 ３F会議室

1. **監査の実施**

日　時：令和４年　６月　１日

　　　場　所：石巻市ＮＰＯ支援オフィス

1. **理事会の開催**

第１２９回　令和４年７月２２日

第１３０回　令和４年１０月２０日

第１３１回　令和５年３月２４日

1. **三役会の開催**

第１回　令和４年５月２５日

第２回　令和４年８月２５日

第３回　令和４年９月２０日

第４回　令和５年２月２日

1. **会員について**

　個人、企業、ＮＰＯなどに対して、引き続き入会の呼びかけを行った。

期末現在では 正会員（個人）　21名

　　　　　　　　　　　正会員（ＮＰＯ）　９団体

　　　　　　　　　　　正会員（団体）　 ４団体

準会員（個人）　　３名　　　　計３７名となっています。

**（６）その他**（各種委員会等への派遣状況）

　石巻市社会教育委員　　　　　　　　　　　　　　　男澤　清勝

　いしのまき人財（ひと）・地域（まち）創生会議　毛利　壮幸

　石巻市総合計画推進会議　　　　　　　　　　　　木村美保子

　石巻市協働教育協議会　　　　　　　　　　　　　　木村　正樹

　石巻市市民公益活動推進委員会　　　　　　　　木村　正樹

　石巻市中心市街地活性化協議会　　　　　　　　木村　正樹